

平成26・27年度 保険料率最終案

平成26年1月 東京都後期高齢者医療広域連合

パターン		平成24・25年度		平成26・27年度			
				算 定 案		最 終 案	
条 件		4項目に一般財源を投入《特別対策の継続》 財政安定化基金を活用《追加抑制策の実施》		4項目に一般財源を投入《特別対策の継続》		3項目に一般財源を投入《特別対策の継続》 財政安定化基金を活用《追加抑制策の実施》	
保険料率		均等割額	所得割率	均等割額	所得割率	均等割額	所得割率
		40,100円	8.19%	44,200円	9.68%	42,200円	8.98%
前期比増減		+2,300円	+1.01ポイント	+4,100円	+1.49ポイント	+2,100円	+0.79ポイント
賦課限度額（前期比）		550,000円（+50,000円 +10%）		550,000円		570,000円（+20,000円 +3.6%）	
区市町村負担額 （2年分）		約206億円 【特別対策4項目計203億円＋所得割軽減3億円】		約226億円 【特別対策4項目計223億円＋所得割軽減3.4億円】		約204億円 【特別対策3項目計201億円＋所得割軽減3.4億円】	
財政安定化基金 活用額	通常分	90.6億円		—		145億円	
	積増分	115.5億円（国・都拠出分77億円）					
平均保険料額（前期比） ※実績：平成25年10月実績 算定案：平成25年9月時点		[計画]94,460円（9.1%増） [実績]92,980円（7.4%増） [算定案]92,816円（7.2%増）		102,559円（実績比：10.3%増） （算定案比：10.5%増）		97,098円（実績比：4.4%増） （算定案比：4.6%増）	
保険料構成図 （金額は2年分） 追 加 抑 制 策 特 別 対 策		医療給付費等 2,842億円 財政安定化基金交付金（通常分）90.6億円 財政安定化基金交付金（積増分）77億円 葬祭費63億円 審査支払手数料63億円 保険料未収金補てん分57億円 財政安定化基金拠出金20億円 本来の保険料経費		医療給付費等 3,303億円 葬祭費74億円 審査支払手数料72億円 保険料未収金補てん分66億円 財政安定化基金拠出金11億円 本来の保険料経費		医療給付費等 3,155億円 財政安定化基金交付金145億円 葬祭費74億円 審査支払手数料64億円 保険料未収金補てん分63億円 財政安定化基金拠出金0円 本来の保険料経費	
賦課限度額到達所得		6,226,000円		5,225,000円		5,878,000円	

○ 保険料算定基礎数値等

給付費の推計	一人当たり給付費の推計	被保険者数の推計	追加抑制策の財源	数値の比較		
平成24年度決算及び平成25年9月までの実績により、平成25年度の一人当たりの医療給付費を841,361円と見込み、平成26・27年度の伸び率を1.7%とした。	平成26年度 855,664円 平成27年度 870,210円	平成26年度 1,351,000人 平成27年度 1,396,000人	平成25年度末の財政安定化基金残高211億円のうち、145億円を活用		平成24・25年度	平成26・27年度
				後期高齢者負担率	10.51%	10.73%
				所得係数	1.747	1.720
				賦課限度額	55万円	57万円